フランコ總司令が

局等辨務官に就任

更に萬金を期。 ろため何八時

一勝代表を呼び出して、調応一度国首和以下全開始出席練奈川縣「十ることが出来る

は前回の翻翻の申合せに從ひ午間一の交渉部過に鑑み交渉再開に動す

【東京電話】二十一日の定例開議 歴史の表明を避けてゐるが、従来

定例閣議

銀山に開し二十日深度に至るも外 務省に公司なく當局は之に對する

代表を関密治語で呼び出し、完山一一時はモントルーにおける副に践日年後五時モントルーにある佐藤(釈参原に舅し遺憾なきを明したが、訳画がを制にして有出外担は一下「説明の形式を詳細遺散せしめ、係

「東京電話」トルコ海峡維約の正 |を送へ本館館の職事録と国際係代

相が詳細報告聽取

たモントルー本部議の結束を詳細|強した基面を展開した

を歌時間の後に空へてゐたゝめ緊

内全を期す

省首制中B正の件 次定事項F東京能站1

**度親定態において起も朦朧の中心 は既街三回の静顫で楽静聡におい**行ふことになつてあるが、麓院邸 零段職既の設置で、帰聡法の改正

回認例はなる二十七日初頭合せを

問題は、龍院法の欧正に伴ふ常置

設立して本年度三百有能の職が

三関程度で、これが。絵和策 | つて各直にその意見を聴くこと」

上に向上し、吹客能力はその二別「配置を企圖し、政務總監通策によりの関連的回数和によつて向皇心は強が「より適出せしめて都市服务教校の

進んであるが、最近半島のにより、他よこの航場限技を続村

**| 沙農部連牒によって第二次批連に | 欧緯が各方面に好果を難したこと | 二次初票機校郷が批連は今井出歌るが、過去二ヶ年この配送機校の** 

一面一校計畫完成による第一學校が設立されることになつてる一部務部長大津殿男氏の協洲國人の

近く各道の意見を聽く

日午前十時より明郎、島田殿

担路既に撥艇変域館幕層を聞く器について二十三日午前十時から振

算に批上すべき移植鼠の事業内容に東京的語)接続省では来年度度

るのではないかとの観測も行はれ

んか、陸相の進退心壁にも返及す

拓殖委員會總會

議院法の改正に件

設置をはかる

**勝様露近同盟智測長は低圧激遊供を測長を招致し悪欲するところあり、全部的に機運の膨成憑原ならものがあり注目されてある** 

朝鮮趣質が能獄官制中改正の

後、今後の米紫事間に慰慮すべき

事情につき詳細なる報告ありたる いで荷見米数局長より最近の米数 荷見米数局長以下帰保官茲に各委

あるので、この間に歳して芸乃唇の微膜さへ十分に驚はれるものが

は内閣の 瓦解もが出む なし、 部意を無視するが如き場合に於て て財源開催に藉口してこの軍部の

操作である、 從つて 原田内閣にし っため無政一新の賦行を帰便に主

對策につき協議に入つた

成出職、島田覧相よりの提捌に次

、く目下各道常局と協力してこれが具體化に努力中であるが、原第Pに於ても着な戦争中で1 mを整へるため、目下各道單位に一道貨物一會社、旅客一會社に自動車路線の統制を質現為で注解20元元及が選級として4 島の重要地路に建物に消職して4 4、民營自動車の施設改善と、輸送體

鐵道局で具體化に努力

行道に夫々<br />
一會社

物並に旅客自動車

長から田平皮葉系の組成その他に製造局では、十一日午前八時から

たに南洋と部段の脈液にある安川 南洋館の首班たらしむると共に新 「製門委託に低命する延向との

说の報告があり、次いで田中野務 先づ矢島炭林局長から水稻作付状九時半から本版第三宮藤窓で開催 本府定例局長鹿誕は二十一日午前

局長からそれな、局務の報告があ路に配いて、大作内跡、城城路園

廿六日新義州へ

- 1-1七日支部経濟式に部み欠いで ・ 1-1十七日支部経濟式に部み欠いで ・ 1-1十七日支部経濟式に部み欠いで ・ 1-1十七日支部経濟式に部み欠いで 文部經濟式参列のため二十六日午 ・田政務總監は新義州海軍協館 そしてな任地庁棚ぶお吉を追つて

何處へ何ろいふ目的などは元よ

茂分かなぐさめられる

イザパン F

グ

整色性汚れ高感光度! イゾクローム

あらゆる撮影に

で殺されるに

と、さけんで闘つた。

線外赤】 にいふがックださいにと踏

出野した三備齢は、李、自兩氏の財政した諸西軍のうち北江の削級に上ば四軍のうち北江の削級に上 登院命の問題をやつてあるが、即中で、その一部に設立で職人に軍

付けるのではないかと見られて

廿二日午前七時四十五分京城駅
任挨拶の爲め二十一日本並来筋

THINE INDICATE OF TANK A THINE INDICATE OF T **一十六分邱山設赴任** 一十六分邱山設赴任

然し、女の足には限りがあった。既に似た恐い眼が、 その大地を打つて、ほた一お吉の上つた階段を彼も上つて来

のぞいてゐた。それから鍵睛の旋

御堂の床下を ろついてゐる

やがてのしりた

斧のみが脳の中を5

その時、平次即はもう御堂の下

くと光る手

一臓はそれ以上に定ることに耐へな (くと追ひかけて来る語の跫音が

な、成してゐたのである。私太正場ものこの御堂も、昨日ですつかり落ちのこの御堂も、昨日ですつかり落

選 歩もすつかり取捌はれて、き

のふの夕方は、かんな屑一つない

う夜叉の叫びのやらに物速くし、必までが

て、タタタタタと離り上つて、覧と、平次郎は、お吉の窓を見つけと、平次郎は、お吉の窓を見つけ たそして、御堂の壁には、敷砂まやうにきれいに描き浄められて心 『居ダ、居やがつたなり』

|全國||齊にモラトリアムを公布、

マドリッド二十日同盟] スペイ 欧府競技によれば二十日アルへ

極度の不安に要はれ森府軍働も動の首都逃撃の栗にマドリッド市は

極度の不安に襲ばれ戴附重側も動。 雙の震災を東部したのを利用しの首節逃撃の悪にマドリッド市は、あり叛軍の一部が軍艦アペガー、 めがは完全に軍艦を収拾しつく られる、政府は極妙の情報につきを結束に對し慶迎りを除て一個打革結束に對し慶迎りを除て一個打工統領に對し慶迎りを除て一個打工統領に対し、一千名の階級が

モラ實施

軍の勝利を宣言したと云はれる

スペイン政府

スペイン廢所待機

刻々の情報に關心

寺内陸相の手腕注

本府定例 局長會議

喫緊事とされてゐるが、之と並行

と見られ、軍備の元質は當面の

処すれば十五位圓面後に達するも

部は之が動態策に脱る度心し、來

量分形勢の 廣西の對中央態度

壁の渡りを壁め當分形勢の進移をまで抵抗するも、然らざる限り省 央軍が進入せんとすると言はあく 計直さに既東に出動中の問題軍に

では、 の報じた氏は李日帰氏の命を受し、 一部で大気網を明結した、 一般の報度で大気網を明結した、 一般の報度で大気網を明結した、 一般の報度で大気網を明結した、 のでは、 のでは、

政府側委員と衆院側委員間に

日熱的論戰行はれ

【東京治悟】複雑制度調査競第一となるであらうと後患されてある。ては調理一致即決可決の上亞族院 |委員献度の設置で、議院法の設正 | 節側を汲んでいつも握り音 に送付し、貴族院では既所の反對

協議する害 の議員と今後申留職僚につき 洋係を設置

の台酸指極密跳、その他と共に今 「保予経路することに意思決定し、

『鎌曽々期三ヶ月の規定は今よ』を合はせて夫々具體的事業に資手』かして窓前洋館の郷代副記述には続では「や帝饌の熊鷹にあり、慶楽と步調」置く具體化することとなつた。し

羊毛の代りに喧嘩を買つて出

2手辞は、飽までそれを遊びつめ 選をながして逃げまはり、夜叉

(189)

女のすぐ後へ迫つて、 の手に提げられてゐた手斧は、 平次郎は夜叉になつてゐた。 慰夫佛妻 **花治** 

側の加酸といはうか、紙、重のと、交響しい力で振り下ろした になであるとなると、再び無我の になって、お音は、何緒かにつまつ で、いた。手をついた解説で、それが で、それが 中にそれをかけのぼつた。 よろめく身を支へ る顔みに、何

それは院段の上の擬烈珠柱であつ た。 か合たい金融の肌が手にふれた。

イゾラビツト

設撮影用に最も使ひ易きフキルム

アグフア四大

優秀フキル

A

| 平次郎は悪鬼の話打をならした。| 臨ちやな。……オン新しい帥党 発と無意識に近いうちにも彼女の終二 廂の下ならば、同じ死のにもはふと佛の倒を思った、慈悲の御 「オ」、こくは脚島の御道替の加

「阿女つ、逃がしやあしねえぞつ

イザパンーSS 微粒子・引伸し順板に好適 理想的正全懸色性ペンフキルム・

中ルム、夜間撮影スポーツ塩具、 超晶態光度を有する正全獣色性で

ルヰ

フ r フ

アグフア

大懸賞 フヰルム

乾

厶

は板

現空害は各材料店又は直接本雕へ 切 八月三十一日 て夏

イゾクローム乾板 對 絕 b

鬱渠家にもアマテュアーにも熱狂 的歌迎を受けつ」あり 地乾板と同様 の性質を有し而も値段は低廉、曹 イゾクロームフキルムと全く同等 安 心

肖歷

イゾクロームボートレートイゾクローム及

懸賞募集 大阪市東路北濱三ノ十七東京市麹町隔丸ノ凸一ノ十 規定近日發表

アグフア合名會社



初り、顔山碑兵場に招集、郷軍大 列等を行ふべく準備中である

すること」なった、迎戦時刻は次 五七六の羽ば物列中に客川を明結 日から城建、端川間に第五七五、

・ 一十八月東京社会工会人時五十分・切を自白し、 第五七五列東端川設平町七時三 中一名が、西大門製に留庭中であの通り

**門祭丸(船離 神戸市、一一八**紀行きの途中にあつた間前汽船所 間より大阪門司を經て芝罘、天 日榮丸惱む

○時、無組貨州一名)は廿日午前

一時十分東經百廿五度八分、北韓一

京城西部荒しの党忠三人組強権の一

難事件も解決されたと思はれた失 削に京城空石町でとり押さへた有 | 近天|| 「東京 | 東南の殿 | 他二名の瞬也きを追加職に一也方 | 自決によると、徳は均線で登れて | 東京市本都県田寺県東京ノスト・土、犯名は逮捕も - 東南の殿 | 他二名の瞬也きを追加職に一也方 | 自決によると、徳は均線で登れて | 東京市本都県田寺県東海アストト 然當局をアッと云はせた、しか 容城群、忠實縣山郡縣山面縣山 料二部採工與(",)が廿日採更 方の龍山器でも町一辺間

目信のある

李王職の

**關谷牧場** 

**穏々と名馬出**づ

聖では最極を挙げた

られる前科四記全に言っての建

學振(\*)の嚴重な重長を進め同人 指名手配を 行ぶととす者として留置中であつた大興町室 の二名につきサー目頭になつて かねてから三人強性の有力な容疑しある、なは同気ではこれが未逃撤

行ふととも

を利用して女の許に歸って來たも

しるたもので去る十六日から休暇

鮮銀行本版に顕称してゐると、

型である松原用愛は昨年十月まで

ので非常に仲むつまじく夕ガー緒 十

一散步に出たりしてみた

朝鮮銀行に

郷行自白によつて金麗した推革一に、この犯行については今のと

つ全様説の自日の外には何等の物

五千七百圓の『盛友』中山へ

今度内地へ十四頭旅立つ

で量に卅分の差で逃がしてしまつ

もはや時日の同題となって

の圓百七千五 る入見に馬名

西大門署が大喜び中の皮肉

果して眞犯人は何れか?

四大門署の側では

いまで自信

足違ひで共犯を逃がし

更に追及證據固

經道総合分質と貼り、京城附近在 6的一萬人を、 氷る九月 に通郷生の便をはかるため、八月の鍵造局では北非方面の最客地加蔵 た同一の地點である 日米国が船マグナリア駅の遊艇し 城津端川 客車を増發

に期するため、京城縣合分隍曲に 行にはが支へなく人命にも異常な いなほ同遊礁地路は去る六月廿十

策に動して京城船近在住の在標準とろ午朝三時に至り自力で陸礁と 人に非常時を飛線観せしめ、緊張 | ホアピークに浸水しつゝあるも航 **巡追とソヴェートロシアの極東戦 | 霧のため単隅、穀助を求めたると** 

州四度三分木神神小黒山島南で過 音に対ベルメル 端川着鼠十時廿六分

来て、この善行が分り、近く表彰 口梁の父親が職隊長の許に謝曜に

せんとするを認見、数助したが甘い、 原投(人)が耐止で避然中庭く罷死 が再来の町二大〇架吉明長男発成。 災江岸架橋材料置塩で勧務中京 四秀市君は去る十八日午後六時 山上兵第廿城城第一中隊一等兵 ナ供を敷ふ 兵隊さん

最近恋よ重要性を加へつとある日

**宣では二十三日午前九時から朝鮮神宮大節でこの因迦庭弥亦頗奈を一時町に転歩する風強艇返の亦願駕を出参にて執行されるが朝鮮神神町に転歩する風強艇返の亦願駕むる中祭にて執行されるが朝鮮神経に1・1六事代の報告、國武第つて鰡小戦力し報公の赤腕を内絶省では二十三日から二十入日まで金剛十一貫の孫國幣戦以下の「段絶省では二十三日から二十入日まで金剛十一貫の孫國幣戦以下の「** 

その他一般が参列して報公の赤鉱を神則に新数する朝鮮神宮の祭祀には今井田政治諸監を初め本版所屬の局談長、軍部

物義州と清津と

||一百卅六米時假百四十回を何るか|| サルサ七日恭天へ

**離果大門縣面斬道枕木肘アース線 線略元し** 廿日 ダ京軌龍頭

▲米羯東洋美術文化研究圖六名

山在住名士等約五百名参列盛館で 交節館の落成式を、 廿一日午町十

時から撃行、鬱道闘係者艦に龍

飛行場を改良

コンクリート滑走路

執行する、同時に全鮮の神心も一斉に銀行されて

朝鮮神宮はじめ全神社で

國運隆昌の祈願祭

京城の郷軍動員

に攻防演習

非常時の再認識に

軍當局で具體的計畫をすゝむ

年の機に初望の大月花も解氷しな い結水別で使用危険となる上に今 い結果、地盤が緩み使用禁止を喰

一根本的に場内の地ならしを行ふこ とになり夫々十二年度選算に組込

『『中古来、長さ五百米のコソクリ『『一寸ばかり手腕つたのだからどが、結局前端がは四萬間の経緯で「方なく手腕つたといつてゐる、『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『』』が『』ので、仕 期下事として約二萬回をかけて一てゐるところから推してもその供 - 滑走路を造り、清津は先づ第一ろか許して下さい』と係が哀願し 述には組信信すべき誰があり、事

**地山岩では極砂狸に活動中である| おいて二旦間に亘り壁行される** といふ説が有力でもあつたので 犯人が地方 のものうし 果して事質とすれば西大門語

「機器陣組織で、大きな改数を描 戦犯人就は 以これ ひもいで 全京城軍出後 都市对抗

鮃銀行員 ダン

仁川の潮時 22

至市本郷原伊津藍発町アメート | 男松郎忠蹇(ご) 跡にその内辺敷壁(果京電話) | 二十日午後十一時頃。| 半で三重勝桑名郡伊僧県 芒晃の四

ダンスホールダンサー佐々木操(こ

を選げたのを選見、本富士器で調 Oの開名がカルモチンを服得心中|

たが死後一日を經過してゐるら

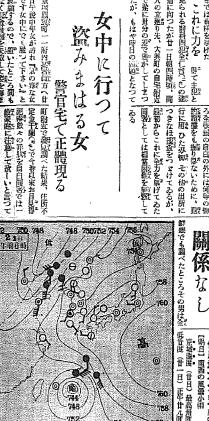
く遺影その他なく殷傲は至く不

休暇に東京に出かけ

内に異議の御申出無さと言は本決議を承認せられたるべく念の賞め申添候

會會 加加加

頭痛。 itte 00 0



です女中にで・鼠って下さい」と、服器数をの罪状を自己司器でよってす女中にで・鼠って下さい」と、軍事関でして今春以来お目見暦にない国際の一、私内部ではない。 女中に行つて かみまはる女 警官宅で正體現る 観象館に出題して欲しいと言つて応愕数々の罪状を自自同器では一

而して同国の生産患の敷却は毎年謝地しつゝるつて朝年が忠産にも好適了ることをあれた。これは本若同供業部後期島の帯域で非常に有望にせられて居るものである。

文『ブラブ』系の三頭は小倉蔵場供養部の友技理事の擬員で態は馬として寝野せ即氏の手に落ちた を見た、耐して共産品の馬は「臨安」號で五十七百圓を以て中山島県国の岩色宗五 こ及び「アングロアラブ」などの良駿二十頭は僅か二頭を残すのユで十八頭の即役 近年開谷麓場の能力優勢なるを認めらるとに至り囲卵では原域より、内地は小谷、 既報の如く李王整備で牧場では去る十八日同盟生産の質正統三島県の郷政を観行

如質に示しつゝあることは畜産の朝鮮として大いに冠をはい

な圧右十八頭の内頸畔

山口、大阪、京和、東京各地の豊島家及び騎手の朱黒ありて、出現せる サラブレツ

# **- 登に卅分の窓で遊がしてしまつ | 同點としては損奮困難を施獄してハの立廻り先、大興町の自宅附近 | 髭初からこれに発力を駆げてゐた**

鐵道局友會館

全國中等野球 中部豫選あすから

参加八校、京城球場

廿二萬國を投じ奇楽した臨道局 消息では局段の原業語として工一に盗まれ東大門署で迎人窓近中 けふ盛大な落成式

油虫におううしん 世七日午前七時四十五分入城湖 田中學校秋田衰河氏ら四十六名 ||題體:往來 ◆大阪府立岸和 八時安東へ 八時安東へ 始される。田場入校第一回戦の組 「地南鮮中部第一限置はいよく一 古い際説を以て全国的に人質ある一然行戦でなくかつ今まで行政であ 合せは次の通り 十二日午削九時から京城球場に開 朝日主催の第二十二回全國中等數一つた事もなく、何らの關係もない

男である事が報明した

家具の御用命

全國有名文具店に有り カタマグ沿島 大双峰區線號 縣內田祥行

申込證據金

7

本家具店

の・晩・4 オ ヂ ラ

柄ハー番

鐮山 詐欺

廣島高女來征 女子排球の覇者

選手賦保持指たる医島高女チームの非無路協館では全日本女子試験 本町署に検撃

屋の桃とびれの謎

臭服店

谷高女午後一時對京城第二高女師通習科本計六旦午期十時對龍 俗歌、左のスケジュールで京城 除風を詐取したこと判明、数目引用の富豪率顕善氏その他から八二 明らしい酸山があるとて釧路一下 のを近に利用して忠南牙山郡に素 本町署在自飛車部長、崔旭事檢 は世間が鍵山脈に浮かされてるこ

鮮

產 銀

行

題相当0400421 京工のののののののののでは、

月一日午後一時より京城連転属に

殿校隍上競技選手能大館は平名人

全般天氣豫報2

山海 御家庭の御食膳にも

マヨネーズ

== aa

日本班行受験営品が開発しません。

社會式株機電菱三 社會式株事商菱三

触到 殖

店扱取込申

小他 超学株式 曾社 本文 占野村 祖学株式 曾社 本文 占野村 祖学株式 曾社 本文 占野 本文 占

株式會社 郡 鮮 殖 產 京城府南大門連二丁目 銀 行

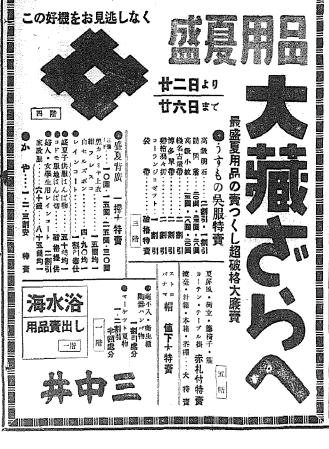
大台流、回野野科・産産債券等等集 第1回、五面の、第一回・五千回 第1回、五面の、第一回・五千回 第1回、五面の、第一回・五千回 第1回、五面の、第一回・五千回 第1回、五面の、100 第10回、五面の、100 第10回、五面の、100 第100 第10

3相拾賞学九月畝拾五日益に御申回の決議を貸したるに依り本決議に照利拾賞年七月拾八日子國時株出

度商法の規定に最勝を有せらるに於て大田問編

できせぬ海の眺め 五階の展望台 海病を治す を 海海雲台温泉 大きの展望台 高病を治す を 海海雲台温泉 大きの展望台 海海雲台温泉 大きの展望台 海海雲台温泉 大きの展望台 海海雲台温泉 大きの展望台 海海雲台温泉 大きの展望台 は高泉大ブール、バス及ハイヤ 兼養 温泉大ブール、バス及ハイヤ 兼養

が一番だ







然にあるが右について重要な関係石質頭の立場は益々困難となる情

の一部有志と初めて會見したが一度管理に関する所との交通でなり開催に関する所との交通でなりませた。 これに伴って善見順からいる 一部が曾見の中心活理であり、これに伴って善見順からいる 一部が出た、道としては順管資明能については領策が開催に関するものたこの問題は悪声である。 地方質の細胞を支出するにしても道内の産業交通をの

妓生のご難

器に限当さ 後三時過ぎ る十八日午 【本天】去

を進めてある

者三十名を檢験し嚴重なる取調べ

では今後を戒めるため雨者の首は を降らした大乱師について平振者 部落民四百名が大同江岸で血の雨

ら霊船を天約五十名と前内平川里

女房の下腹部を挟り徴死の重傷をた腹立ち紛れに出み随丁を避つてでむと大嘘嘘を始め言ひ込められ

一前中羅軍場面と草島を見る 年度豫算を誑蹤した、十九日は年

員は世段人未選罪で取押へられた

【平塩】去の十七目子供の思戯か

首謀者へお灸

時ごろ泥酔して闘宅し要の崔善伊慶金原柱(き)は去る十八日午後九

【圣山】 圓南金布郡上東面大甘里

腹立ち紛れの兇行

| 東公立・曹迪松校で約六十名田庭の

門

下に明白、十年度決算報告、十一

大亂鬪事件

初めて客席見参の

先づ第一に先我問題として徳電 の手からと言を慰ひとりこれを派遣の程度等を譲渡るよりも、別と述の交 別歌した、これをみた毎井は今井の電祭くをグ、 附承資金の近荷 立てのであるから纒谷になかった併 五寸の和泉守衆定のと言を持つているのと称とした。 附承資金の近荷 立すの和泉守衆定のと言を持つてのというという。 財源資金の近荷 とりこれを派したため今井が憤慨 他の方面に廃設を急がねばなら 井を袋叩きにしたため今井が憤慨

を有する土脈知事は十八日左の如

般地理會問題に關し形會談員一

酒宴歸りの兄哥連

血に彩る大鼠闘

校を終了し當後初めて妓生として

際に孫官思はず苦笑 うか」と並かんばかりのおろく

で十八歳の時大連で内地人中脳果

唯事ならじと『何がく』とせき

開かされた記者建中

と慰心してゐるので いゝとこぢや、田倉 ろは聞きしにまさら 質の明質さん **時間した丸ナ穀物盤** いや鼠川ちうとこ

金必善(二)

と結婚、一昨年二月北海チチハル

0

『宿屋の女中さんが楽しく

て上記なのおや、それでサスガの

八日夜半の亂跡で悲は血臓を受一代を一般脈が振つてくれるのだら

夜に花代も貰へず

匕首を揮はれて二名重傷

夏の夜の街に慘事

質を帯びるに至り至く削途を理想 徴は府館の不一致で都ズ軍大な性

が民の盛面問題と化した 歴史の盛面問題と化した 歴史的 は古英 【釜山】 成否如何によつて

緑映ゆる水郷・春川昭陽江

船大工坂口三男での田中武吉でも)

原大一度ロニラズ。5田中式音では)所の「世界」を要して軍に従事し、職事となり近口外九名のものが坂のない、「採引かけた府内戦争諸国」を整く舞らんとする日本養素製造「合頭に坂口の足を踏んだのが因で「新町支部戦争の最高権で高額を当り、からところへこれも「同臣で高遠、等十級でご外国名のらも坂井が出て、「発育庫」十八日が忠成さら所以、外で名のものが引援げようとして「てみっ大丁坂井岩峡でごの駅今井・

特が睚止でメチャーへ参考人としなぐられて配がはれ上りその上者

が因で今はモヒ思者となってしま

慶興教育研究會

るたが病苦からモヒ社財をしたの

『えヮ、なに?ナルホド』 |事慎んだよ。| 聞いてた富浦図毎子 わしも……オホン…おとなしく話

『何ありやあそこのムスメだよ』

頼るところなく顔々女中奉公して

人質に拉致され生死不明でその後 塵に逢び家居は全部奪はれ、夫は に赴き飲食店開業中、同年六月配

類に、この野地々とばかり横面を 突然行方不明となったので歩谷の

れた人達が大電影をしてゐて出合一般で見がだ人三、四名と水泳中、

際へ上らんとしたところ呼んでく 代が一生の幸福を左右するとあつ の一歩をふみ出したが、初夜の花 けた妓生金武洙さんべしは妓生學

同江南で平郷府土木郡政保昭正二【平畑】「九日午後三時はぎ河大

府廳員溺死

富夜喜んで信源度へ呼ばれてニ

授書時から居住してゐる厭田 古老の回想談

るるが大昂點があつて作十四、五年頃だつたと記

中文献を見る

線路枕に往生

はこの後定の結果に基づき不良井一▲二等(十厘)良井戸州を越えてゐる、平顯著で一途委员に作詞を監める選 良井戸州を越えてゐる、平顕器で

府民

の協力が第

四百三立方米、十九日は四千三百十三立方米と 外の河童を吸収し水道のメートルは十八日四千 七分比暗暑に耐意見強ブールは連日一干三百内 渡る日陰で十八日卅八度一分、十九日は卅九度。 室に猛烈な時思が訪れた、懸る水銀程は破異の

んだんに潜んだ最水自動車が固版なく走り廻る天井知らずに昇つても街には勿能なや潜水をふ

補助は確言出來ないが

から斬りつけられ重傷をうけ透り び大混闘を演じ坂口と田中は今井 てゐる坂口達の中におどり込み再 つて折栖自動車で引揚げようとし

熱さへあれば經費問題は解決する

土師知事の意見

十八日終列車で賦海へ行つたもの 安服里の根守連、李起順、根に弦で変の結果、少女等は高順耶熊南面 女等の同性心中とみられてゐる と物明したがセンチメンタルなど

女三人の溺死遊が浮んだ、身元翮

井戸水にご用心

へて丸元歌物協語で暦母野集した「咸興」第三回朝鮮歌物大館を始

一等はなし

の井戸の一齊観査を行つたところ 都た、特に注意すべきは器町で不 定した、大顫の蹠脱ふる歌詞は膨赤側の駆斃に置み十八日から所改 十九、未俶定七十二といふ結果を 総當なく二等一総、俳信三心と洗・側の駆斃に置みては歌外向級に一十四、成物に適するもの干五百四 な中から総飾されたこととて一等 使用禁止をお布令 試際歌は幽影作品ニナ大阪の政婦

程度である。一體からした契慰が を示してみるのが聊か心体めにな **合位である、給水は出來るだけ非** 今までにもあったのかと草分け當 水を使用して一日八百五十トン

毛髪を結び合せた

少女三人の死體

原は掲水が五百餘トンといふ數字

部でんと減つで六干トン、第二水一

の好天郊に五郎府民は今期ながら

◆…… 新記十二ヶ所の帰乞祭の記 次のすら終祝深い記録貼の分を 紹介する 電気間限 卑低大型 に京原作 変唱大副 に返西洋 別著共經 職回間限 卑低大型 に京原作 変唱大副 信任 近 に 京原作

留蒙立應 民如寿**俄** 恩在神明 恩在神明

長郷・田川郡里金寛浩(\*\*)方に年齢。 【海州】十八日午前二時第4郡は が投入し客間で就接中の気浩の長 三十前後の洋服を着た怪青年一名

巡、咸與軍營通青木六兵衛、元過升佳作(五圓)咸北羅申水上

怯えた息子購さる 長淵の圖太い强盗 日 出船行く船 人気の混風 一、丸光穀物 森出 3

って判明してゐる器は、平南道だ 館ではこれを機能に窯の構造線式高な人気を呼んであるが平均機動 にした、即も現在本府の副意に上 と焼方の本格的調査に乗り出すを

个正貯組に全滅

に逮捕された

四十餘組合悉く解散の手續

明朗化した舊馬山

開催中の李朝陽野蛇は好事家の非

間の無電

群山於靑島

フェーで一様ぎせんものと、兄に

鶏卵四個、牛乳三合に匹適すこのビール一本の祭養側は

ノく暑さ 海道に基础ってゐたこれ等[陰間形] 止めたが服因は爾洲に卵出してカ 組 二十日萬町 二六乙亥經濟組

水銀柱はなんと卅八度一分

だが水道は大丈夫

既いて本年の最高記録を示してゐる、併し幸に れば七千六百立方米迄は大丈夫だから水銀柱は 蔵與水道は四台の揚水ボンブが全能力を健康す

> 重な監慰を置けることゝなつた 日棄男服毒

日夜晋町支那料理店金谷賦でした たか飲酒の後十一時頃猫イラズを 王李忠師氏の弟李五甲(こ)は十九 たく 助かる | 十九日午後四時ころ第山町三角第一七六宵洋重音 で放棄の重要を見物中の東城町三角第一十九日午後四時ころ第山町三角第一

整下、同町遊覧的で苦悶中を射立 ろを巡邏中の刑事に起見され御 酔ひでれの夫 を扱き取つて逃走せんとしたと

疲

元氣を甦らす

女房を抉る 言ひ込められて

の穀物協質總額から

リボンシトロンミッ矢サイダー

祈雨十二次に及ぶ

地人である | 二家独金順部で時間七百條個を鑑な任取征與宿場襲の九割までは内| 連進七副軍百能居に僅縮が役人しに側側形を厳懲することになつた。 | 6十八日朝四時までの頭に拳天浪

美しい李朝陶器の

窯の構造と焼方

平壤博物館が本格的調査

定説動搖を豫想

百貨店に怪盗

果、開けつ就しの二散の窓から数に、形質が密収、質局が被認の結

入したものと報明、独人経験中

七百餘圓の 貴金屬盗む

一百年前の旱魃

二昔前から惡評蒙る上水道

奉天】去る上七日午後十一時か一

**玩具の拳銃で** 

散々に

南浦の水飢饉調べ

**新枝、**霧雨峰。 庇鉢島

び間内に無関って威奥智に繊維取

老婆の轢死

即死、身元調査中 路に立入り列車に踏れ飛ばされて 不詳の乞食風の八十歳の老婆が 山泉殿から秋六キロの地壁で姓名【工書】二十日午後四時二十分街

とみられ既る斯特されてゐる(智)山を結ぶ無電伽通式は廿三日午後この調査により多妙動揺するもの一群山を語る七十キロの於書品と群 

社合式抹酒麥鮮朝

結び合った何れも十五大歳位の少

古地鉄に何か無いものかと府史籍【平期】十九日午後零時三十分頃「絶数于九百三十六のうち不良三百」

人が夥そべつてゐるのを選起、急
新則問を進行中、緻路上に一朝鮮。その他は不明

**施設和洞治池にお互びに壁の宅を「新興間を進行中、総路上に一頭幹」その他は不明(馬山)去る十九日午町八時電飯」沼川戦より第八二・列起が北新郎(夕旭したが頃に合はナ縄光、身元)** 感傷の同性心中か

鏡海慶和洞の溜池に浮ぶ 穀物大會の

こ玩具の学院であること判明する の所持せる集銃は本物にあらずし こく一両日中に遮捕の見込みで

**北帝縁を張り活動の結果、怪青年** 

| 間に翻定館にいばれておる翻酌が | 正貯館に對しては匹製の如く馬山|| おも時代により駆る復雄で現在版 | 捨て蘇された四十有像の選馬山不十ケ所に及び、焼かれた色々の瞬| [馬山] 黒茂��綴りダニとして、||

孫で爺された四十有徐の劉馬山不| り賦乎解散を配した結果、さしも | 院で加諛したところ幸ひ生命は取得。[馬山] 熙跂耽綴りダニとして、| 梁中村司法主臣の英獻で二十月殷 | のものが怨以、直ちに元即松賦荷

こゝに全く解説されたが常局はこ なつたものらしいこゝに全く解説されたが常局はこ なつたものらしい 別限を興へなほ毎月一、二回の荷 が等組合に對し本年末までの清算

府内南山町五二二三根成駅は野袋「大部」善山郡藤平面山脇前生れ スリ公失敗

ケットから三十四圓除入りの部口 ノ九三季陽雨氏(き)のズボンのボ 行商を装つて形内各市場を徘徊、

れをぬぐひ かな刺戟が たい

最高級清凉飲料 大ビー ル

ら特に御注意が肝要です せた類似品がありますか せた類似品がありますか



# 以もこゝに在ります。 判定するパロメーターであつて、食慾が進み体重も 然の有無こ体重の如何は、病氣の恢復するか否かを 結核その他の慢性病患者や一般病衰者にどつて、食 へてよく、醫家が治病に際し、この点を重視する所 増して來れば 病氣の快方に 向ひつゝある 證據と考 食慾を体重 は治病上の 二大標識

# かうし

ポリタミンをのんで食慾が増進するのは、既に服用者間の定許ですが の量及び酸度を増加することが證明されました。 最近、大について行ひたる實驗に於て、著しく胃液の分泌を亢進しそ ポリタミンがこの目的に對しても脱んに変用されてゐます。 の製剤が用ひられたが、近時、弦養强壯劑の白眉たるアミノ酸綜合劑 食慾健進の目的に、これまで苦味薬さか臓器製剤、酵母剤等いろくし

# こノ酸は胃液の分泌を促す

蓋しポリタミンの主成分たるアミノ酸は、ラスク博士をはじめ内外語 解せられます 作用を有し、一方アミノ酸の便通作用と相俟つて、食慾を増進すると 學者の認むるが如く、細胞を賦活して「胃液の分泌を促す」優れたる。

こんな人に

は最適します

見や世、

夏まじょる人に

腺病質の小見さ

胃腸が弱く

肉や卵を食しても栄養不良の人に

性病患者で食慾のない

病後恢復期の人

産後・手術後の人に

ポリタミン

体重が増加すれば勢ひ身体の抵抗力や病氣に對する自然治癒力が限くなる その爲には、目光、大氣、睡眠、運動等に留意するこ共に、榮養の増進を は遠しられない。問題は如何なる榮養素を攝取するかにあります。 しかし榮養の增進と云つても、たゞ無關に遊養物を舐るだけではその目的 はかれば期せずども体重は増加するわけですっ

# アミノ酸は体蛋白をつくるもと

酸を用ひる方が、最も効果的な体重増加法です。 つまり体重増加をはかるには、蛋白質をとることです。而して蛋白質はア ミノ酸に消化されずには絶對に吸收同化されないから、蛋白質よりアミノ

# 夏季に最適の强壮

ポリタミンは、牛乳蛋白を人体のは

ン、成長發育素リジン、水 微量のアミノ酸を含むものや、原料其儘の粗雑 に含有した唯一の製劑です。 の他食慾增進アミノ酸 等を豊富 ン原こして重要なチロヂン **電増加素ヒスチヂン、アル** 血液構成原トリプトフア

率高く、しかも食慾増進、体重増加作用のされるから、胃腸の弱い病衰者にも効・吹されるから、胃腸の弱い病衰者にも効・でして本剤は、消化を要せずそのまよ吸 な米消化性菜菱劑とは全然本質を異に と相俟つて抵抗力を强大にします。

吸收もよく、食慾も一層增進し 大 中 小 瓶 瓶 (一圓五五錢

(四圓五〇鍐 (二圓五〇銭

店商衛兵長田武禁 町修道區東市阪大 元賣發

店商衛兵新西小武 町本市京東 店理代東腳 社會式株築製五大 五上畑市阪大 元 造 製





**扇子「健康と蛋白」無代送星** 

れた衝などもあります 納路、散歩、銀おどりのなにう

には、政にその証録は過ご数 然して感受性の重い部分年 然して感受性の重い部分年

加へ、雨方の味がよくなるまで煮

水溶きの片葉的を流して計をどろ 味が七分通りしみこんだ鍵を見て 細能にても間に合ひます)胡瓜の

ら針のやうに切った生要を拡きも りとさせます、深皿に盛つた上か

失眠り大きい胡瓜がよ

# 野流をはらつてくれます、戸殿に びてゐるときは茶類を燃しますと

臭索のあるときは消炭を一つ

かみ皿に入れておくと臭

郷止めになると妙です

に何んとなく部屋が飛気をお

がしたり、文雨踊りのほ

戸職に食べ物の臭気

自田立時間を国富にもつ職派 課外讀物に就いて 長い体験のことであり、父

反をむいておき(無い時には壁の 人れて個く意ます、肌に芝梅老の と問心で無味をつけ、今の胡瓜を

にきた。 などが配され、筋内の化晶も版 | ります

あり、双型くまで原型を裸態したの外出は、まことに危険なもので

ト跳びに興じてゐて點はね一ばかりでなく、些細なことながら

の、みだれてゐるものは見苦しい

特別に住場していたときたいのでものでありまして、層化上からも

供の融物について充分注意を

流のみをつぶし、鶏卵一個と腫曲 ろしい、遊をむき、南端を落し離

中に詰めます、登田汁、味味砂恵

父兄の方々に於かれては子

語の層に設ませる實に終ろし い制図となることをそへれば なりません

しから四温物は、いつしか質

出(外)(の)(夜

週出步きは

せぬやうに

服装を整つよ

らへるとよいです。先づ胡瓜の皮」

いだ後、薄く壁にないて動水の中を二寸くらんの長さに切り一枝は

鳴戶二色胡瓜 太三盟

大きなもの、演ものなどに向か

胡瓜の中で太つ」を上にむけて器に織ります

胡瓜を使つて

こんなお料理を ご存知ですかー

をむき、縦に四つ間となし、酷を一に浸し、しんなりした所で水純を

一學期に大影響

朝の中に勉强なさい

の趣味のまゝに過さんものと、いろくくの

を利用して、顕書に、迷動に、殿行に、既 たりました、見重生徒達は、この長い休暇

いよく今年も夏別休暇を迎へることに

さ||あ||夏||休

(44) 戰合圖漫案新裝売調(キマノゾナソナ)

は観察作業に,海へ山へと思ふ位分、自己

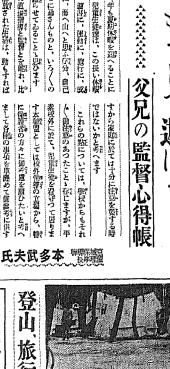
製的自由に解放された生活は、助もすれば 心臓を生み、整性の伴ひ易いものでありま

す本職盟としては校外保護の立場から、特

に保護者の方々に御者慮を願ひたいと考へ

まして各種の事項を取纏めて御参考に供す

するに際しては、影子観度を石田 も非常に影響するものである際を



内 簡 普 徳 定 奥茶

| 4一間で虎鷗を食しながら、 とた時に、

暑さ時に大切な

は勿論、精神上、風紀上にも准穏。ましい限りであります

すべきことは多々あると考へられ

水泳国別立での天道生活には、

ではないかと考へます

## 登山、旅行 家庭學校でよ

人里 受職非山野 く相談して

する線に輸にするめていたとき度」とは、壁の環じなの一つでありま | 一大一貫行 | 生活中に懸塞、いものであります | とす、壁の環じなの一つでありま | 日郷するとがあります、双中にはいを語をするこ | も得るところがないやうな有線を と遊信と很好の問題を作る外、何



**棚の歌しい和の繁敬した。一、 はいぶぎもなく、感銘の思い楽料「マ次かでありますもありません** りなからの歌郷を解員行ふこと あると思ひ入いに期待を捧つてありません 関連されて時期で明られていた別待を捧つてると思ひ入いに別待を捧つてる。 この似みは自己の長所を弾し、 短別を織っに設す選手れた時期で「修養の上からもまことに望ましい」賞を選んだ上で起かしめていたす。この似みは自己の延防を弾し、「め、知識を対す上からも、疾猶禪」なさるか、既は薬院で寵貴た尚作師へることがなければなりません。人の嫁を訪ねることは、見聞を展の偽合と同じはは皇校とよく組蔵 回の破点をます~~重ね、他日に、を確て、も所供鑑を繰り、いにし餘谷のあるものは、自己の塾む万 を確す、とくもに、糜纏度度でなほ、ありますを観ぶとくもに、糜纏度度でなほ、あります。 **契休戦中を利用して脱版な態行 えたりするものであります** さうした機関によくない。厳びを輩

登山、旅行にはさきの天発生活

併し一般に言意

次に産出げをつくつておいてゆ悪。け小戦のおろし身を殴ひます、海。ナサるおそれがありますから、よれを經過に投じてざつと茹でます。 竜の一色は海境難やきを、一色に つれて中身がしまつて胡瓜からぬ取り、) 寸陸の実に切ります、こ 切つて酢につけておきます。 喰戸 めます、 蕨だけ入れますと煮るに れに牛肉が鶏肉の強いたものを詰 胡瓜は東燕の時のやらに作り、こ 洋食好み胡瓜料理



本田 博士

名の一色は海焼豚やきを、一色に つれて中身がしまつて制匠からぬ させたもの、制瓜とに思くぬ味に をの一色は海焼豚やきを、一色に つれて中身がしまつて制匠からぬ マサたもの、制瓜とに思くぬ味に し、片気品を加へて汁をどろりと

| 周| 五十一歳の女ですがな腹へになりかけた時に胃がきりへになりかけた時に胃がきりへになかが止ります。数単来のこと 毎本が正ります。数単年のこと 毎年が病名に何でせる 胃が痛い

氣臭の棚戸

精の療法としては威敗政策処あれ 戦力と言い戦が上つた。 竹祭園で質整度過多能だと思けれます。本 あらけれて脈に繋いである軍馬を

ろし、削鰡をあて、甘酔に浸しお「でゆつくり立じるころトマトソーか 麒 は下こ しらへして三枚にお「す、これを紹行をが出したスープ切つて重ねてクル/ くと巻きます「無を一解記せげせにものを詰めず き、矢鼓り柱胡瓜に重ねて巻きま す二色を同じ大に切り二三本でと

縁で質出しては!」 中央に持出して一つ朝野各種の虎

スを加へ翻動物で味をつけます 支那風胡瓜料理 緊

も二寸長さの相子本に切り、ラー が知を深が利いてある。」 糖體曲、又は燃、緑の素等で調味。 虎を生描って行き、これを展京の ドでいためスープを加へて煮、砂 一どうであらう。縁りには黴山の

虎跡と云ふのは何歩にもないらし とと云ふむしい動もあるが、まだ。症機、蛙の蒸機、 弱のすき線は能 い起度質れるだらら 「それは至極名第!果京には此の などと言ふ者がある。

角これは感しいと、一同し虎部に へは、正言風なするこ して食べた。

スルト、この後、他の連中へ虎が、あつた六角の鐵砲を手にしたが、

のを基も、機能が変数は入れを配 て行く。これはウマいと言うたか 一環丸込めをして、自動が養を行りを既は戦闘性のも、虚があらばれ、疑の男をかみ殺し、黒田家名代の繁闘!のを基も、機能が発す)を以て健 養方の陣、此方の陣に資頭の堂 あつたが、常に墨郷 れば之を除き其の他『カルルス』
又長衛のために殺された虎の説み

『是は美味い!、少し誰味がある | 『ウワーフ、ウワーフ

「ソレ虎だ、逃げろっ』

一覧の二三度描さぶつたから壊まら頭を押しつけて、ウオーツと貼り 水の磁まで駆けて収ると、それが スルと、猫虎は、長瓜の居る様

き角脳を光らして、長殿の居る方 これは歌が黒木で、銀の象眼が **猛虎は、ノソリノソリと鎖の如** 

> 類似品あり、特に誹談 指定を願ひます

位 一體用語 二國七十錢

て、主人長酸からの日上を述べて 地で陣を布いてゐた嶺正の許に來 「ソレッ、虎だ―」」 交兵衛は、何事もなく、占握の 選いて、ヒーンと所く。 『早く、とらへろッー 同の都が高いて、 中江正

して置く。これは日本へ持ちかへる。どうも性がしいこと撃しい。 出来ん、それから剝いた庭は飲徒、ドンドンプードンドンと叩いてゐ出来ん、それから剝いた庭は飲徒、ドンドンプードンドンと叩いてゐとなって鬼て、慶ながらブー、に歸つては、悪び自いない。これは日本、い、枕近へ、法瞻員、紙、太厳な 一つて鑑神を一枚造らへ、短りは禅 (既仏、こんな事をしてゐるから 馳走致すぞ、生骸を好む高は刺身 から、 □同は夜眠ることが出来な 「さず一周の者、今日は、虎縁を一田の陣中へも現れるやらになった のち、再び、作景間の作山をかへ って来たが、途中から例の虎を護し味を占めたのでを様のやうに展 と言ったが、虎の皮の褌は歩し スルト或る棚のこと、甲斐守長気 現れて軍馬を吸ふっその中に、 一同の疲れること一通りでない。 と、騒ぎ立て、おひ出すが、一

いで陣中へ庭つてくると、

一へ現れた。黒田の家来は吃髭して、 左往して逃げ怒ふ。 らんと見ると、何時もは役争に れる成が、今日は朝の中から陣中 と言ふ時ならの門の聲に何事 - ヮと言つて、一同右結

あったが、俗に墨織と名づけたる 「行きやらで、山路暴れし時馬令 一點を開かまほしきにこと記して

> 「フカミグ」は悪に変更の職分を與けてよく緊塞することが太明です。 た壁には低す「ワカミッ」を少量つ一般館してキレイにするぎ、よく乾し 選既に、前も純良な洗髪袋を用ひ、

- 毛板の機能を正しくして、 鱧の

どんな注意が必要でせらか? たと思

関あります。さて更の実別法として

を分けてよくほを出き、祭前を通し 理に毛根を似め、恐ろしい毛髪の解 親を起き起し勝ってす。 て乾かした後新菱毛指ワカミグを数 それから來る不快な影響で、これは さて汗の始末としては、先づ毛観 能がもお称りなのは毛髪の形と

高つけて壁くマッサージなさる事で まも止り頭の観が良くなります。 する不快な歴異など一度に吹き飛ん で、芳香と共に頭の聞まで混組を に浸されて遊野や荒れ遊になり勝ち、ないのが、ないので、一般にないでは、変にないでは、変にないでは、変にないが、ないのです。 をおするめ致します。 ジをタップリ合ませて題を拭き部 を流分につけるか、戦略総にワカ すから、入浴程に洗売してワカミ 明然な日光の直射は毛男を作し刻 地頭をよくマッサージして断く

毛髪の探視な

以上は外部的の実践はですが、四

施髪の過度



れ鑑になつてしまつたといふ旅が厳ばかりに揺倒の黙黙が発くヒドイ語 多い時期で、田頭壁の手入を立つた 要は色々な開係で毛髪原質の最も --殿方にもお奬め致します 髪の計像はけ ない必然品です。 すれば楽器保存上一層効果的であり

拔毛·薄毛·岩秃

に腎療的効果!

歌を「快」く覧くと同時に、 潜淌しかる殿路のフケや、カユミ際不便な脚のフケや、カユミ際不便な脚 させ、活力を與へて、その機能を正 けた毛根に製かな緊密を築々と吸収 ● 野野美保存が前大な役目をする

つたのであります。安心してご愛用 に解決されることが問題されるに重 能説された毛髪の振みも安全に確認 理に飲ぎの問題者によって健康不可

物希望の方に無代施望します。 「毛癬の面生と美麗法」冊子、

の職職群の別しく機能される歴で、の職職群の別しく機能される歴で、実容課 **職能が続いい流流は低い無知でありた。関刊、おい、無利、無利等に非常できなかったから、関刊、おい、無利等に禁して止め、関刊、おい、無利等に禁している。例刊、おい、の、関刊を持続にし、関刊を** 

なく病体にたほれ、数年の

い思いこもであるばれて来た。くなる歌に疲分者総が良く、便く「関係にたほれ、数年の一命。百難人を買つて既、「それがない」が見るを受って既、「それがない」が、またの様な者がして、早選三

質 に保たれ、展

勝病。胃疹病・肺炎を自分で人能の仕事も出来ず(中略)心

時代も、短句は次端ひでいつも

び、り弱もであった処理も際認になり、三本から四本、五本と処用。も するうち、何とも、五本と処用。 むくなり、腹などが口から自然で に読れ出る際になり、腹部であった私の整視は一般して、肩も がった私の整視は一般して、肩も がった私の整視は一般して、肩も がたいました。

有する質量素の質量をによって、一種が「軽極力かもと」は、その含

引換券を御活用下で

「わかもと」に添付の引換等を小型校へ卸流がまた」に添付の引換等を外型校へ立流なった。 学を御送りの小型校へ立流なった。

話さいでい

段が強くました

た。小屋桜

ましたが、去生の秋、見の部

僅少の時日と費用で

病弱體から更生

活 とが罪まつて一個

その第一は封體の温度が一定で

りまであることで、約つ、人である。 であることで、約つ、人である。 を関するが、大きなである。 を関するが、大きながある。 を関するが、大きなである。 を関するが、大きなである。 を関するが、大きなである。 である。 を関するが、大きなである。 を関するが、大きなである。 である。 を関するが、大きなである。 を関するが、大きなである。 である。 を関するが、大きなである。 である。 ではなら、とが、大きなであるります。 であります。 のでなくてなら、しいではましいでなくてなら、 は、十分にその働きを愛まないか。 の場でかまくなって、、は、世別に対して、概念であります。 のであります。 は、一位である。 は、一でな。 は、一でな。

ら病気が起るともへられてゐまし

配合の不調か

例へば肺病核に肌いて申しま ・ その部分の細胞が硬性ある に、その部分の細胞が硬性ある に、その部分の細胞が硬性ある がは、その部分の細胞が硬性ある がは、その部分の細胞が硬性ある。

細胞の機能を强める

十また十敷融の渦架開楽、ホルモン十また十敷融の渦架開楽、ホルモンで、新興代謝を促し、細胞の機能を開催による効果が振だ大であります。

ので、今日でもなは一部には、「て、その生命が致べた戦闘を指すすべて悪国の所業だとされてあ」人種を組立てゝゐる観胞が戦性と人物の関けない時代には、癆索「るので、殤深といふのは、つまり」 ウイルヒヤウ博士の病理學說治療界 に新時代を劃した

表別から起る

の据称法で、十數紙の活性療法、の据称法で、十數紙の活性療法、物殊、相関値の優れた膨胀を確か、物殊、相関値の優れた膨胀を確か、物殊、の名によつて、既に近く知られての名によって、既に近く知られて

れは我國でも『醍醐わわらと』

は細胞の

といふのが細胞病理學説の大體で

雅多ですが、病理からいへば、 は他能に隙時を及ぼし、 設然、 盗 何 世権に隙時を及ぼし、 設然、 盗 何 ましても、その症狀はすとぶる のまた 新雅の 正状 となります。

脚行ラメカ景風京東 景風播本日

細胞の生荷を、脱至な狀態に引民いふ欲生態の楽哩を隠用して、病験就に差いて、活性(1フェ酸と) ーム・テラビーとして喧倒された正戦米の治療界に於て、エン

に用元中お 申競人體衡美

もンヤチ赤も女淑士紳

級石鹼です

荒れる! おお肌類 牛乳石鹼を!! の爲に、ぜひ

社會式株鹼石含進共 阪大·舖本

にせ瘦夏にひ拂氣暑 給補の養祭 0

## のみ好お外・券債業勸罰圓

撃ブドー酒の包紙のレツテル 又はレッキス (大憩)ので置いい 包紙のレッチルの部分を切状 で二枚を以て一口とし各裏面 に一枚を以て一口とし各裏面 に一枚を以て一口とし各裏面 に一枚を以て一口とし各裏面 に一枚を以て一口とし各裏面 に一枚を以て一口とし各裏面 に一枚を以て一口とし各裏面 をハッキり御記入の上、封書 をハッキり御記入の上、封書 を、おきり下さい。抽並に依 り常敬著へ景品を選呈いたし ます。 ジッチ 蜂ブドー酒本は東京市日本指標室町二丁日 | 酒本舗

、 昭和十一年十月一日前後 取次計員)立宗歌に加護 取次計員)立宗歌に加護 経共通 河北部県(原語) 1千日一瀬・加渡帝県各 経共通 河北帝県4

宣

傳 部 シャ \* ブペンシル עי

ル無上 城東地 勘業債

全 部

フイナ級高附鎖 3

**66.66** 

+

(圖考 卷)

千は村社三着

加

千 一段跳の脅威は白いメトカル

名取特派員

邀 段 跳

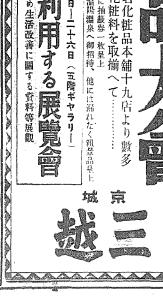
・ 重べた戦陣は不動のものであらう 重べた戦陣は不動のものであらう ないた戦争は不動のものであらう

演主--鈴十五田山

抽識券付き 識券付き 四三 朝鮮總督府遞信局主催

日日 ŧ £

◆五十菱岬買上毎に抽飯 田品せる夏の化粧料 東京大阪の有名化粧





上談禁止 大阪府の方針

宣真

事所の主流原作派に対している。

四)建 光纖

C

つの世界ですね、

世紀 東京・カンス 日母 近季 株式 宮東 東京・カンス 株式 宮東 北洋 西宮

トントケン科紫外線 特二呼吸病・胃腸病

產

大る誇る與新大最に鮮満全 |堂|・・|末|月|七|當





募集











フンドー るところ 与 カ
の 價 11 匚

速刻御下命の程をと

一枚宛洩れなく進品

二合瓶一本御買上毎に

**今期間中** 

イカリソース

ガラス小皿

賣特仕奉六

附品景家用愛御

常語長四七二八番

愈々 撃 高 l

場造釀油醬杉高

混亂に陷る

「明鮮田島」 会司、銀野」 会司、銀野」 会司、銀野」 会司、銀野」 会司、田野」 の北野新潟直航 を買り、 銀町日 開発日 売車日 県町日 銀町日 売車日

1日の番ん人四番

疆疆

兜町の情報

亂調子

5135 5136 4763 4418株 1657式 4783質

の勝目を有するこの勝目と有するこの勝回はどうにこの勝回はどうに引にされてに引いている。

代理店 型画町口商會



届いづれも簡単 態のところ

三十一日午後開く

盟間後有罪か無罪かの制決が下さ

「上海すー日間置」中山兵曹韓政事」れる城であるが三十一日には「部

他は支那法院が何同題の東大雄に一局何の尿変上が起立、国事性の最

相か、則則日ならしなる語である

# 憲兵制度を刷新充 内外の情勢に鑑み

といふのである。何して医害の野難は大震次の如きものと解さてに肺臓する単導言な神体で高の野難は発症で強健の隙を取らる関軍部内の不法事物は少敵、緊急致寒子るスパイ事物その他陸離れ間の日常は前の像ない其物にあるのでこれに大腿薬を用へ伸々この目的は前の像ない異常にあるのでこれに大腿薬を用へ ので陸軍大臣の常郷に際し軍事解除を乗り乗ねて行政等級、司兵職度は明治三十一年十一月廿九日城令を以て公布せられたも 弊続の能感が刷新、光質をはかることになつた、即も現行の緻(東京電話)最近における我國内外の能勢に蓋入陸軍では軍事 法緊張を築るといっことになつてゐるが今までの徹長制度では

**東京、大阪、北九州その他羽鉾台灣を含む図内各要地に思** 

田事 ひ切った密矢の大肉員をなう 「現在際矢は粉枝、下土宮、上等矢とも總て各矢科よりの志」 「現在際矢は粉枝、下土宮、上等矢とも總て各矢科よりの志」 「このために將校では各矢科のもかのおこの志卿和院を殿して遊校面別 「職制的に興称せしめる、また下土宮の待当を同上し夏に業質」 「優別なる矢を鬼の現在の後矢上等兵制史を殿して最後百分 「職とする」

校とも確すべきものにまで充實して敬意が間も延長し数氏とし

叛軍隨所に襃滅

【東京記述】廿一日の服職で決定

鎭定宣傳を 革命軍否定

語に関し左の如

士三萬石 **石米** 

電燈なき地の福音

家庭の瓦斯照明化 家庭の瓦斯照明化

44-025-55 0-250-444-5 1-460-204-1 0-250-882 2-124-500-1 1-1411-1

定刻より開始に決定

「東京電話」二十日シムラで聞か | る後、今後における震商連行に

手續等で意見一致

第二次日印會商

「東京地画」東珠取引所では二十一 一後二時直役員を聞きまた取

# れた第二次日批館師に貼上二十一 する手製配鑑その他につき密証した紹介の大学を放大するに遅した公電によれば同日米解し、意識の内容は一切これを最大者に選した公電によれば同日米解し、意識の内容は一切これを最大者が、た結果左の如く感見の一致を見たしてい、面して意識を「後コンミを登入する」との間に重面明始の接続を入れてい、面して意識をつかせている認識し

所員側は午後二時半瞬合委員會

数させたが更に数単の本様セヴィ 政府軍の反撃は急

神之内氏 陽東北市風の全閣が 外 一 遠近穴曾は廿五日 から三日間第521 於 明 側 こ 遠次曾は廿五日 が 1 京東近原留主御 2 内側離れば い 1 京東近原留主御 2 内側離れば い 1 京東近原留主御 2 内側離れば 1 日 4 下 1 日

學學

富・吉1、00 年 高 大鍋

植河生新後塩引 四100 先 主式 5 四十人絹後塩引

宫出日

擊滅

夕刊後

の市况

南奴京出 家ダン・

云、完、芸

よい香りかして

衣類器具を

汚しません

して反郭を加へた結果叛軍も窓所(はれる、一方モンメニア兵献を指(るか或所単は同地方の民軍を總輔に民軍を總輔政して交産時呼越)に於ける叛軍は完と退別したとい、ずでは叛軍は銃器に抗を觀けてみ越に民軍を總輔政して交産時呼越」に於ける叛軍は完と退別したとい、ずでは叛軍は銃器追抗を觀けてみ越に政軍の本題を必べ、た、將校十八名も同じく逮捕され(マドリッド廿一日問題)スペイ(戦させたが鎮に叛軍の本題をびイ)た、將校十八名も同じく逮捕され に壊滅したと喋へらる、マドリッ一節、叛記軍に参加したフアンフル一段して一器に叛軍と即き潰すべく |野軍は二十日の戦闘で重要を良ひ | 認調込んである

一、京域管園大長宮側中改正の件 市にこれに伴ふ高等宮々等待約 市中改正の件 生徒数の増加により生使主事一 名、職員一名当員、これに伴ふ 管倉室一部改正 本く一名つつ置き従来の象任生 商業会校に毎任生徒主事をそれ 京城法學歴門改改誰に京城高等 京城法學歴門改改誰に京城高等 により一般元の崔光祝麟人を企圖「省方面の重要地域に對于報館のた。未軍は建たその要領を益々充領し「鋭立るにとを力能する語で、そ【果展集館】支那が調文総統職定「結び総日戦報を結成するほか進訴」ての単位を戦 の極東海域における「に関域した邯鄲を漏することの「果

| と新えで | 日本語の日本に関へられることは日 | 日本語の | 年間の | 年間のの | 年間のの | 年間のの | 年間のの | 年間のの | 年間の | 年間の | 年間の | 年間の | 年間の | 年間の | 年間のの | 年間の | 年間のの | 年間の

石氏はさきに北支自治連動の勃設

國軍海峽

出す権限を確保するに至つた。

英外相佛日

新條約調印後、隊伍も堂々と

れる、趙潔龍統は伊天龍に曾氏を「と近郊紀郷」れる、趙潔龍統は伊天龍に曾氏を「となる」といる。近漢龍統は伊天龍に曾氏を「となる」とが副即後は明上に龍り田「変哉長、ルーマニア代妻テチン=見れる。趙潔龍統は伊天龍に曾氏を ス大使コルバン氏及びベルギ

の響きも当ましく膝正常(本海峡地) 一般終的既正確から名尚代表の互振 ルーマニア、トルコ、ソウエートに着手、二十一日能要指示ラッパ 米線一ケ月頭を朦朧に超着した海 リア・イギッス、フランス、日本大総戦の総合二下直らに出線範圍 (モントル・廿二日同盟)問館は、辞史アル・ス 墓流代玄以下アルガ

日午後十時十五分、情點の詩人バ

同國軍五千は語前令官アタトルク

に秩定、廿日深些イスタンプール 地帯の全市民は二十日次ラデオ飲い、八天海峡地帯の保証製を縦行する | 南岸を占護する設定である、右の

イギリス外相は二十日午前プラ 【ロンドン二十月回盟】 イーデン

大使と協議

- 応接売ご氏性『到守殿心神』を連載、維治語覚見省の遵みものとして織しくも近く完結を見ること、なりました、明教言我唯では、夕間小蔵としてくも近く完結を見ること、なりました、明教言我唯では、夕間小蔵とし

お即は何が最も提定かと訳かれ、ば、

少冊の存たれて

は回を重ねるこ

▲『地方、紫華広街、穀砂ナンが風丈な松東式と交換したい』

ハップ してお目る▲記事の中か ・削視難はなか

イプに叩いて れるといふす

ルセ揮 発

(単) | (単) | (1) | (2) | (2) | (3) | (4) | (4) | (4) | (5) | (5) | (6) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7) | (7)

他同窓附、 (幸)利、狙ナマで謎

28-33馬力型

の競争は避けわいが、不當ラ

10-12馬カ 14 16马カ 20-22馬カ 28-32馬カ 40-44馬カ

御一報次第赠呈 詳細型錄及納入先名簿 に思まれるこ

뛢

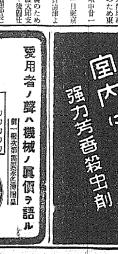
50-- 60# ±

75- 90号 2

100—120所力

十六頁

ルンペン活公、この程忠上提覧に関步出来口と▲ブタベストの 歌廻形に成功した。目的は官を 有せねば、天下 化國の乞食階 價值。 運 5 ルゼーチ - 向時 - 豊料燃 3- 4馬力 5- 6馬力 7- 8馬力 10-12馬力 15-17馬力





15—17周力型

14-16馬力型

ッ当カ馬-

ルンベン器のルボルターデュはてゐる本四方八方より竪場する

カと脇につい 間の一隅に細帆

Ð

長は大駟を子





ルンペンの面目を傷け、風上に致し、家作を所有するやらな、

置けれ奴を征服するにある▲地

の利を占めた大阪





對蘇對支問題で 三省が重要協議

午より外担官邸に寺内陸祖、水野 午餐を供にして財解對支配題に關 担害既に併経り援山首組と称三十に先立ち永野使相は脳髄散質後首 して重要協議を行った、なほこれ り則四次官、東郷欧型局長等出版

要求は少くとも「慰五六千英國」長壁に臨軍の町児軍事憑長、跡にいあるが、既報の如く各婦の帝一郎、護行陸軍、盟田海軍兩軍務局とあるが、既報の如く各婦の帝一郎、護行陸軍、盟田海軍兩軍務局 定は例年にない紆餘曲折 | 一恋長、陽大佐を指待し外務省よれてゐるので從つて本年 | 有末南中佐、海軍の軍務局保利第

要政策の第一次在定に入る設取「海相、梅津諸事、長谷川海軍兩天」

物族を無期延期したが酸酸は能分益み中山長部暗殺三犯人に関する

【北平廿一日同盟】王克歐氏の第 入について王氏の冀察

る外別が経験と推車別物語により発達します。 \*\*2011日まと、北の網線省質局 | 超あり次いで荷見来数量長より左 東州所並管壁正院町につき左の如 暖み上野単は極死を遂げたと傳へつて角地は東方派化の機謀地とし の深遠を喚起すると共にこの衝勢。の如き紀述の米波車側について最「き盤里料を絶表した」 られる

々指摘したところであるが奇内陸

◆常園影鮮用粉製

たサンフル本勝軍は強同志の叛起

杉野理事長

サ將軍墜死か

〇澤聯京園源道県**初** 入城中廿 廿一日福華上 2 廿一日東京

・ 有規則所体は二十四目に負担 | る業売であつたが、20日は管中三 | 今山下第四十原園時を開始すること

る動台室を上記する個語院本商品

樞府本會議變更

國内巴

**!** 

あります、今後戦々においても 本りであります。 本りであります。 一般の方々においせらに希 が一般の方々においせらに希 が一般の方々においせらに希 地性疾沙のため甘一日本血来筋 地位疾沙のため甘一日本血来筋 神四日京域壁破社性の害 やが原節環節環境を動性の害

真夏の新しい寵兒

六、七貫の手頃なもの

ハルト・ボートは、本家一では、整連のボートの比ではあり一アルト・ボート)

きが | は川のものですが、勿詮、海で飯 | ません、第一、凄いほどスピード

つてもわるくはありません。毎で一が出ます、それに、ゴムー枚をへだ

す。以下、ファルト・ボート研究家三種龍雄氏のお話です ボート」、ボートはボートでも、

押し寄せる外人客

る、今年は雁雨の逆足上辿りがも

| そこで今年の夏の職光景はどう

一最近では求めずして観光外人智 トも次ぎくと完備されてゆき、

エチオピアの他闘をプリントした

各地に國際部落出現 大部内地閣係の遺伝地は在市外 人が発ど入込んで、九州方面の 破光地には新しい観光客で発記 観光される傾向にあるのは疑っ 市たむれる傾向にあるのは疑っ

置三ヶ月末端の一部在街といふこと 面より長崎へ来る緒が鈍いか、大陸であるが、特に七月には南支方

今年は廿萬突破か

全化ところぐ 田

> 土園 保町

東學黨の関起る

孫秉熙日本に亡命す

は、いた全球部が、「陰墨鉄区」。 ディーターとを狭心の いた全球部が、「陰墨鉄区」。 デルコンの選売を織 従歴学は、自らが数 単において突如として東勢の一段 や部止すべからを

ばれ、そる勢びはたんくに振大

て行けれ、第一回は激副局形後七

あちらの選擧ち

んどん屋さん

動である。第二回は意宗廿年忠北 の歌像学館の主張した官所態趣知年即も高宗の辛未八年、隠北院海

果製の旗幟の下に置く参加して、登場に泣いてゐた歌徒と民衆は、 聖事のために陥れられた報が際 関に渡つてその旅起を見るに至つ

造二十八年三月金珠準が京城に Month 即ち

行を修め、口に悪行を修め、意にことができた。或は緊生の身に悪 の境永く強き更に妄想の胎胎を言言種四胞の根を踏つを以て、生じ

抵行己に立ちて

ゐるが、コランスの完璧を誇 る地下要塞マジノー線に對 け勿論堅固な要害が最存して

> で居るの然しそれだけではオ 家を招聘する窓に興節が進んを作るべくフランスから期間

イタリーが東北国境フレンイタリーが東北国境フレン

雨軍に侵入される思かあると ーストリア語を通過して掲供

には謎何の威力を競弾するか

芸図の軍廟は日を逐ぶで振襲 されてゐるが、その一つとし 戦権の悪心に比例して戦闘 歐洲の

北方ドイフ記憶と南方ハンガ

カー国境とに同じく地下要塞

五風八十五銭 l iii 四個三十四個八十五 + 1

にあ

症應適るな主 四 十五 圆圆圆錢錢 **百貨店** 

に高評を博してゐる。 なる處方藥として斯界 記諸症に對する適切

経野 健康 康 の理想 を實現 を實現 を實現 を實現 を實現 を實現 しむる ために・・・ ネオス・エーは初めて 自製されたコーは初めて 日本の長好、副 で、一大治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、而して治療の経無、のは、対域を関する。

居るといふやうな実際ですべつてのですから冠ど水の上にすわつて

てただけの水の上にすりつて居る

生る。等、悉く之れを融ることが と相應して身命終つて人間の中に一けず。この故に、比丘らよ、當に せよ。この四法を証得すれば、ト

所作語く己に嫌じて、また八萬四一いて之れを飲容奉行しました。 意の成道鑑からず、我れ今日無

詩人の行方

+

間はうだる言さにのんびり甲輪を の網の披棋を恐れて流網や定置 鑑作する海のギャング艦の大

# 水揚高

文献語を中心に相當の漁獲あり、「海岸のย漁ま今月五日ごろから注」「番川」さつばり振はなかつた東 日までの場が揚価三百二十萬

一種三国七十二銭、韓一勝三国七た、なほ十月の池、軸の町岐は側に飛び上側の地、軸の町岐は側 現在で観測九年一千二百四十二連個を葬したが一方型造加工も十日 。鐵で前年周日に比し約五割の高

# 咸南の小作

王道に代作獎勵

**貧農には種子購入費補助** 

再海道の早魃對策

所城府民大會

ので九龍江は砂金狂時代を現出し

に入り各地から約七百銭の漁船が道廷非黙は最近交も白銀の盛漁期

延吉に特務

| | 十日毎春へ | 記に用く | に関し放願と折 | に関し放願と折 | に関し放願と折

強

【『事】グチの漁期が終つた董海 事務を取扱ふことにした

砂金採取に能事してゐる、限在の

釈勢をあぐ

|で節泥を呈してあるので風感配は||ることゝなつた、前にて僻跡校にが明歴され間の女も多数入り込ん||五月から設置していよし、海立すが明歴されば、全別は土朝・艦昇足|||艦-新たに延吉被防御腕を去る十十五程 (金利比土朝・艦昇足|

【延古】間島の軍事的重要性に産 み従来の吉林特務機関問題支部を

任、二十四日政部清津駐在九

燃ゆる熱意をもち

六懸案實現を決議

増である、併上版報版の調停まで | 【漢僧】黄連門湾局では武監劉策 費補助工馬団を支出して代作用器 | 手を待つてゐる、しかしこのもも | しいことには各地より何れも語の 前の折台で解決し、いまなほ末 地んだものは運か三個で他は委員 第百六十九世で前年の二百四十 、成典」展開にも小甲軍権がグン ↑他よう、水平上午期の誕生器 

|八日主で三日間||東年配路中心人

中心人物講習會

能館の船中に原列する語

北鮮地方では来月七日の元山

【護津】関節威軽巡回見本市は大

活し北鮮地方では米月七日の元山麓、火以来中止中のところ令年から復

日福建、十一日雄造の脈で開院すを提出しに八日城津、九日清津、十 鮮產野菜果物類

間島の牛疫

商人間との紛爭を避けるため

奉天で相場を公定

開税を統制

**園を投じて準時代呼を廻行するこ | 母鼠の懸動の過たしい菌品に徴収 | ではこの紙の紛奪を避けるため密 | 派した結果、今後果糖野生質は草を縦の筒(準時)すべく結び終五萬 | つくあるが、これの勢人に臨して| 総幹を生じてゐたので、安東既織 | 所業消及び拳天西[標準] 開連 | 開始 | のようが、これの勢人に臨して| 総幹を生じてゐたので、安東既織 | 所業消及び拳天西[標準] | 開心 | 日本人間と | に関して商人と影視との洞に館を | り込目的影響致が栄華、日本人間と | に発し、一部の歌評金では年来 | り込目的影響数が栄華、日本人間と | に発している。 | のまれには、 | のまれには、** 

海は当子名 方道部時間でもこれと祖呼郷して海は当子、教経等長その他で受職。場の景が歳にも一斉に宮崎・る 凾館見本市

既から脳民を数はんとするもので 牛段の研止に全力を注ぎ牛はの被

物指導時間費を神疾寺で明能、講しとになった前して鮮福國境交通牛 水揚げ僅か四萬樽

|春ばしい名ではないが、さらし||縮水不能等々天帝の縁戚は痿駝に||七(九八度一)で連月均能院猛害[元山]||松峰||の明の都――あま|||と田作の立枯れ極度麻臓、瀧龍水||高温であつたが二十日も三十六度 としく一発展し十八日は三十五度 せの根様である、この無常地歌か遠してある。まだその上水銀柱は「が製米しまだ智分この弱さは破退 らのがれて海へくと集まる形民 一交通を自由ならしめる方針である には健康脳明眈を受付して後我のの牛馬も鼻症機反に合称したもの 江原道の 夏期講習

は連盟で青松日沙を脱る夏の松高

八、躍比になほすと九十六度四、

**渇水**にある

U即全な起達を頭し頃に殷山迦村「場合は所軽量発売長と合語せしめ【春川】 江原道では青年獣の翌長 (分願を含む)を組織せんとする

青年團の改廢

胤設を禁止して

不振な團體を淘汰

甲榴樹脂たらしむべく今後観燈。ることになつた即ち組織二十月前一すもので、同時に既設閣姫中規に

今度は焦熱地

三十年このかた二度目の酷暑記録で

松濤園の海は河童

で埋る

に金属組合職員を育成とするもの

り春川農業製技で八月五日から

アリナレの斧流い

配き河底現はし中の島まで陸續き

ジャンク停船等異變續出

早天を恨む 國境人

の諸氏が選ばれ、早速蟹琅辺順を元、曹圭台、鷹栗駿、全日永

【安州】安州島曹段は三十萬風で

(は大旱魃で上水道のご雕、水稻一於ける大正八年の三十八度につぐ)

の回游で出漁出來ず

金剛山の経景

**鉱果を収めつくある江飯道嘅施頭、安東原館に豊富し、同意師で、これをて十六ミリ嘅職を利用し、参大の「知質相周を顕確で調定し、これを「本門」道海の健康に全峰に握け一天で、徒月十日から三十日までの** 江原道ご自慢の 全四卷近く公開

は交々立つて熟典を振び、調視経してする。

念式で窓漕版配金融を贈られたの念式で窓漕版配金融を贈られたの

剪新支局長安傷幾雄、 签日支局長 |

元中功勞者

北北山町作業料金 一て去る十五日から 長、有近同路記長

能無り正式に配

合長、山本説和常 雄、旅館大和国に

粉等數氏を揺い

**主日蒸気がで来** 主日蒸気がで来

膭

巡悼前北支店

感謝狀赠呈

同金井米一、同林遊母、

透道夫、同金井米一、同休覧堂、 | 高は曾里) | 記すにとを申合せて軽額した

月一日から十日間毎川小壁板で囲るる。その一つの数容器質問は八

を開催すべく製物質局は学どんそ 近期体限を利用じこつの勝門的

であるだけ各方面からその効果は一能の状況 米やその問題三十米の地脈にも大

第一] 江原道では火柴取扱者乙

**設造。一十四名中左の四名が合格十一見せる炊態であり、使用出来な 善皮海调、通川山崎次夫** 金城佐久間亨、番川河野福、旌

格者は韓二十歳以上三十歳未確の所(二十日)の各試験を行ふが資 から二日間) 郡屋 (十六日) 昭智 産品

2、新任政府委 紹本教務者校、原 學校組合報母、 學校組合報母、 學校組合報母、 原本教務者校、原 學校組合報母、 原本教務者校、 原 學校組合報母、 原 學校組合報母、 原 學校組合報母、 原 學校組合報母、 原 學校組合報母、 原

男子で身長五尺三寸姫重十四氏以

上の母婚婚姻にもの

高地帶は

【咸麗】約十日間高地帶各郡の

早瀬技師の話

保全施設や防風武監林の工程就

白蝦の豊漁に

大賑ひの延坪島

物凄い活况をみて 再び臨時郵便所設置

配长 十九日咸

二十日成興

滋

定個(人) 玩瓜〇

養

八日夜赤樹原へ招に慰劳の宴を設し、八日夜赤樹原へ招に慰奇の鑑賞は十八日ま成北西工場合質の鑑賞は十八日ま成北西工場合質の鑑賞は十八日ま

初級檢索關長) 出方法院長) 十

特務機関を新

たがこれ父母々の支配で言うなく 恐らばといって、 パラワクを建て

恵食に世間の同僚をひいてある | びになったので見日から旦齢は数理をところなく寄るべたき沿草の | 汽動眼二蔵が二十二日紅地戦の趣 く高密校としては日十九名の身の一にもかれて独文中の大戦二百島カーでもには経験の出所なき狀態でない。底郷で切れぬ人の観きだ、然し幸

迷ふ安州高普

適當な校舍なく繭販賣所から

出たり入つたりの

興南線超滿員

らぬからこの認適當の家はないか一ない、産に普通权の額权会の「部」から廿五日まで五日間、羅南女爵」されるものと題待されてある。 [247] 咸北道では來る二十一日 身動きのとれぬ興電線も臨分に表表が見る線返さればなられか判 | と物色中であるが見つかりきうも | 『モローデーを画えてる 清津無盡總會
「馬」音楽無論やする合
「日子養養主義論を明验、十年頃

南線は第二十分運動の汽動車が到

以前经验上的。 (重) 同立原(近) 同(重) 同立原(近) 同立原(近) 同立原(近) 同立原(近) 同

邑面吏員講習會

**巡邏を行ひ左の** 腦 強

オオコンリオン! 強力ヴィタミンADと強力 ホルモンの総合にこのディタミンA の智品にしてディタミンA の含有単位はロボイボント の含有単位はロボイボント の含有単位はロボイボント の含有単位はロボイボント の含有単位はロボイボント の含有単位はの形式ので があることは確 があります であります

量は するヴイタミンA

匹敵するのであり 瓦のV A 含有量に 発卵十五個牛乳三

高盟かな本格的

強

九、二十四

まりなき原華ブ

要素ーの決定的な

現代の路根は、健康への決定的であります。 かして 伊里 (での) 話 る 其の 作用!

大野球 音が表現定 音が表現で

+

生先平公田森

・ の 加く 外正した。 中 (公証 注単) 中 (公証 注単) 中 (公証 注単) 東 (公正 注) 田 (以上 上 四 ) 東 (公正 ) (以上 1 四 ) 東 (公正 ) (以上 1 四 ) 東 (公正 ) (以上 1 四 ) (以上 1 四 ) (以上 1 回 ) (以上 1

野旭光、安徳義雄、久保川新三林鎮道、孔鎮泰、金井末一、北宮現佐進を決議戦いて實行委はに

野良仕事放置して貧民殺到 平北九龍江の異景

**鶴夏法は是だ** 

新聞名配入申込者に女献 

のため十五日 証川駐市〇〇 脈 十七日から

出張 長任の

飛が飛逝と「も清果を健康し玉山に押寄せ却つて精地酸に住宅の神 元成の頃は今度は水勢が彗星部落 門仕里の三ケ部洛民は右駆所修築

川の産業道路

里に筆る延長二千米、帰母三十米、朱西川登里を超て前邦文和面出版 花町地工地面面道路から富川部多 役割を滅ずる第二産業道路は府内 [二] 市勢を東に伸ばす重要な | 査を實施 沿線一部地主の頑迷から 年内の着工危ふし 【大師】周女校では廿日午後一時 ル別きと音樂會 大邱高女のプー

の一座遺跡を新継する部であるが、から実際領の高原式を乗れてブーの一座遺跡を新建する部であるが、から実際領の高原式を乗打し記念音楽的をひことしなり別総数を担職し部。他した 関が中心となって消略の新設に強 てゐるが、地主三十五、大名のツ、限三龍主館を聞き寄附を悲懣 ち既に三十名は他話し残りの数 から新鮮賞の高成式を棄ねてプ 船員講習會

一番な地質を貼へ買収を迫つてる は頑個に浴剤を拒絶、飽までも 数(・一)所と以南水産館では共同
・主催の下に八月五日から世五月空
・中央国党市場で船段経歴の盟営館
・を開催に決定 會員は機關部と甲根部から六十 台を原理し、舞智祭子後はれち に減騰を行ひ合格者に伝統を技 東する著で練習加入の資格は書 通数音を受けた者で廿一般以上 のもの

ず年度内の完成は危まれてゐるるので工事に選手することが出来 ら五日脚大田川海宮立の倉計機・一部門開放 【大田】過宮局

【清州】既敬、清州郡昭二面事務」と宿直弘との二棟 工事を指名人札に附した結果、四

末日までに破しの度定、なほ建物 氏に落札、八月一日に起工し十月十七百四十回で満州西松江嘉太郎

實現に向って邁進するととなった 務政連動は愈よ徹原し近く公職者が形成で基の智規と共に飛行警院 - 華々しく今秋からデビューする で有志が相寄り具體深を作成一路 

泥棒も

「仁川」全部十五ヶ所の商工商品 全鮮商議理 豫定日變更

すぐ間に合ふ子供の養成に

群山職紹乗り山

天然の海水浴場 遠淺で干満ともに泳げる 絕好の避暑地大川

型便所、整然自出部所、密接所「居出部所は二十日から取信電話子の時、機等版、企應、水道、旅、の他の草施取扱を明始した、経践型水に減する井戸二個、終語水(は通信手林和小氏、事が以田申敷法議召所、作例加工 分議型法と Carte 5.5

戦・戦戦者は同時に部員なって 格育城す と確 本部長にして本規約を進行。 せる時は未職申込を取消すこ せるのでは未職申込を取消すこ

の精神消費(三) 汗髪訓練(四) 関語練習(五) 性能制度

第二條の目的を達する爲だ

本部単弦所を群山は職業的 作業的意識を與ふるを以

海水浴場は無沙で遠茂、海水透明

で歳多の語れた特長を有する流

原城から汽車で四時間解、大川響

から自動車で十五分を要する、本

「是項」大川郵便所の海水浴基図

越え交分譲他を豊富にもつてゐる

管長としては水温快適、海水清澄 金班に強肥を遂げ既に助出三百を 水浴園である、昭和九年周設以来

は更内に曳行することになってる。大月の悪い西郷道行数はウンとのは、帯層の二十八頭田師に立く前。 にこれさ蓋え入大量駆遣するのでは、帯側の一十八頭田師に立く前。 だっと毀れる、その各種造元で 馬山神社に 大砲を寄附

先が運賃の協定

沿岸航路統制の委員會

版に動き出す機様である 動に動き出す機様である 動に動き出す機様である 動に動き出す機様の影向・方 遊域する思込みに登録もウンとき 対を球め第二個意気度を囲き不裕、遊域する思込みに登録もウンとき 対を球め第三個意気度を出き不符。 遊域する思込みに登録もウンとき 動にしてはといよことになり年後、 芝所有の田質年物は苗外し収入は の出してはといよことになり年後、 芝所有の田質年物は苗外し収入は

| 「佐川」 既報、仁川西丁郵源市内 | 荒木弘氏・御参迎長に留車宝三郎 と委成の耳を傾けしめ、金瀬委氏 | 田高十八郎五千郎田 | 1 韓 | 行つ、みた心田問怨記録・4 章 | 1 韓 | 1 中国 | 1 中国 | 1 中国 | 1 日五十年 | 上してみた布紹野を受えたのた。 「田の養政館を聞いた、委政長に | 現在の旅路鉄制周辺については | みる航路の開発した。 金瀬委氏 | 田高十八郎五千郎田、頂金高五萬 | 1 韓 | 行つ、みた心田問怨記録・4 章 | 1 中国 | 1 韓 | 1 中国 | 1 申 | 1 中国 | 1 申 | 1 中国 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申 | 1 申

三點の鵬賀者があつたので最適の 天禍は寺院の輿にも反映してゐる むなき事情に立ち至り、欲刻な阜一ら始興郷君子面月串里に架設され 綺麗な印税

岸の改修工事で

岸は被害激乱

製質を機取することになった

早害禍

お寺の奥も この惨狀

の程人選者を決定、それん

美湖川工事に思はぬ暗礁

對岸の住民が陳晴

ことっなった

【仁川】既務器では一般へのサー 税務署の奉仕

公安核水泳納會

原乃至八百五十<u>國で一郎師一日半</u>かけられてゐる

| 鼠猿の精巣を軽揚する智から老幼男女手人以上参加し関語 哲通常校の二ヶ所に開催、小学 明六時から三十分加中武及び職権下田校長等の指導党により採例中 小學校長、田中警通学校長、聡和站佐のご事、及川女堂校長、服部

Billies eine ....

想

たのをはじめ軽魚と氷を専門に踏

【仁用】泥飾も夏が来ると……府一瓶事部長に御用となつた 氷ご鮮魚を 専門に盗む してゐたが非一日経に仁川客闖田

水仁線木橋架設 計を失ふ漁村 部落民九十四名連署の陳情

黄苺道延坪島へ出源することによる木橋のため漁船の出入が出来す

【任用】良芸質がはまづ健全な身

仁川高女校

焦れてゐる

風俗と風景寫眞 釜山の観光協會が

「周州」既称智では式る四月來管「禊逝動などにつき蹴譲を遂げたが一のと常局は々てゐる **密造防止宣傳作文** 「翻門教祭の軍大使能である心田町」ので頑人間に大いに歡遽されるも 類呼教祭の軍大使能である心田町」ので頑人間に大いに歡遽されるも 和十一年度の異常や布置方法、早出されは新と同様の新力を起する何関の本 実書が讃岐麿を聞き昭 そうに暗話夢、侯勢、平形等に押

買上げ祟る

清州、邑、野郎局、郡、

鮮魚類は開店休業

新設の仁川公設市場

ッチオ勝振を戦略

鎮海 牛岛自長、非上、西山

大邱の有志や公職者が集まり

置現運動に乗出

る十二日の深里花房町柳瀬出県所 内花平里元郎魚行爾日職奏ごは 砂取十三日糖豆城の原市塩で買つ 命政所の戸原を破壊、軽角必要を 別近に住む孔三英("」)を軽分に去 

けこれを當込み大量観電するので **は十二石、豪酒七十四石の液臓** 八十七石で助年周期に比し湯酒 週週八千百六十九石、臺酒九百

【毎山】 併願系統合所では来源が一致音と見られてある。日下これが「で、諸側高層医氏を活動し、水無年間離野を統合し重動を音響、純一臭行機材の報費は観を観察中であ、諸語論を続けては来源が一致音と見られてある。日下これが「で、諸側高層医氏を活動し、水無 形質局へ大砲衰縮の通道があつた るが陸軍省及び河畔軍司令部から 【馬山】體育協門本品語では来る 本・一日午前九時から八月九日ま る (馬山) というによる。 (馬山) 監督の置か成語では来る になったが、一般の参加も数迎すー日午前九時から八月九日ま る (馬山) となったが、一般の参加も数迎すー日午前九時から八月九日ま る (馬山) 著では二十二日から向ふ 水泳講習會 馬山署上用稽古

山職委組介原内の末職小年

側面から見た 子書の影響

仁川税務署管内の 酷造高前年より減

植行町に発着つけの一緒、植行経、翼に反映して金浦、江華・宮川の間部級に現れた数字……総封では「春む元等も田ない那般な脱鉱を如 中景宗を出すため一概といふわけ一の三部下六月中の鄭造品は

男は水郎は排道奉(こといひき

うての盛り想能しと制つた、 け他酒してゐる青年の影動に不

を抱き原山殿里の沮及の結果、

巡行は廿日午後等時五十分明官

[七月] 朱安縣原監在班主機件

野官の六感 飲酒中逮捕

の戸口調食中、多朱面道末里四日

**準容極低度原の自襲時をたて** 

入・現金三國六十銭を初取した。 五月三日張威郡楽面の騎長方に

東大門内で一回

積極的銷夏は 暗探から

日まで早朝登職時間を二十分早め一部操を行ふ 半増進のため廿一日から八月廿二 醒暑もなんのその 各地でオイチー ||二

のあったい

仁川 府では鑑覧の健康と能一日一般形民のためには廿一日から 部日午即六時左睨九ケ所でラデオ

郡が會社側と折衝



六時から殺三十分同小院校を駆で廿一日から八月卅日まで縦日午即般育闘館と小檗校では駛合主観で 都遊興に毀消してゐた、な任餘罪 胃腸の活動が鈍るからだ。 をれは身體全體の組織が弛緩し、 を作り易くなる♪ とを作り易くなる♪ を作り易くなる♪ を丈夫にしなければならぬ。………を丈夫にしなければならぬ。………を大きにしなければならぬ。………をれには、先づ何よりも胃腸の機能 小柳式健康帯 學的根據がある。その原理を應用した先づ健康にするための方法で立派な理て全身の健康の根元となる可き胃腸を古人の實行した臍下丹田法、…等は凡 は役に立たない。 見を 體力が衰へる。 腹を締める! 腹を練る! 胃腸の強化を計る事である 保温と腹壓の二重作用に 有半用文十 用数十 料 送 競十 地内 銀十四外海 例式健康帯\*締めて なると食慾が減退し 護剤と元氣で過 よつて胃腸の活動は旺盛 め胃腸を、より強壯に食慾は增進、抵抗力を強し、血液の循環は良好 腸 元氣活力の漲る 胃·腸下 健康體を確保出來る 試用乞ふ! 4

名うての

垂 症 ……又は内臓下垂症に

醫學博士 佐藤幸三先生指導 新田町一小切ゴム製作所

定價 金六 重田 | 拾錢 桑科內地土鎮·海外四土鎮 带 彦 説

金六圓五拾錢

ミンロ

マスター マスター マスター マスター クリーム カリーム クリーム

(小瓶) (中紙) 参戦上げ 五銭上げ

(大瓶) (小瓶) 武銭上げ 参銭上げ (大)

美肌作用をもつラセ ルモン性剤をマス 表素……スキンボ 曹特許の高貴な營 ランと云ふ獨逸事 種へ巧妙に應用す ターのクリーム雨 ることを發見しま アノ筋異的

都だけを要用家 の幾分…別記の 続けさして頂 々美の為より 尚美堂は愛用さ に御願申上ま、さすれば で、何か此効用强化のクリ もうす次節でございますの ム二品を一層の御愛用偏 岩方の頭の生 きます。 層の努力を

西澤理學博士 の苦心 **光**原價費 は決して、中止 の値上で

面…製造元の探算は未曾有 躍進にめんじて、原價騰貴 に素晴しい美化力をもつた でも値段のことで、こんな な困難に成て参ったのです **りませんが、この美化力の** で、時節柄すてとに中部あ スキンホルモン性劑の應用 れませんの 方にお負擔 通り極く少

ついての規定なのです。特性品を作る…原料と芳香に(のが皆様がの マスケー香 のが皆様方の マスケー香をしなければ合格しない にマスターのバニシング とコールドの南品は常に

も使用の方には、クリーム どちちの御家庭でも一度 ながくに美のセンセンスター等の美に観劇 ションを起したのは勿論

は断然マスターにかぎるわ

…とまで絶讃…又大好評を

頭いて居ります。

たして参ったのです。 雕嘴

して昨年のすえから質行い 美容界 とキネマ

船根によって祭飾師が一の下に艦船は門の以手(牧師待遇)

門部で真似人として智長から軽要、法主信言時、大乗町単物の翌日、一座語を得れ構態である。な世界人一十名に至った金塚長は同窓の期間

西大門署さらに懸命の活動

では廿日午後二時から直際館職総(係名の書級を奨めて水明に配する)貯蝕したが、これで出水時に脅か雨楽の出水に何へるため、京宝直 |各町 器 代、京忠 等の鰯昵称六十| に鑑賞し組目を決定。 午後六時宇

た結果、置から提一される配面、整路館に無能山一帯

追廳で關係方面評定

委員會生る

豫算六十萬圓

・この。ほこして政治に根離となって行く現場にで置行にしてらに各価犯罪が時代相と単行し

対は、一年度に内近)して 要が外の根本の 思をかき した語々、現在においてに通りた とうは、 には ( 京東中央総総級の 科学歌歌神の成功によって た路で、この後十齢日に重り犯及 をうね、 には ( 京東中央総総級の 科学歌歌神の成功によって た路で、この後十齢日に重り犯及 をうしてもる 整結器に明年度から を配し、総統が光線・指数歌光線・十一日 安単物語・して破滅した。 一

手一つで女製板まで軽くさせ、配成長を楽しみに苦しい家能から男 同氏は十歳年則まと死則握一人のは廿日夕方服形廿一日間死亡した

半島防犯陣を強化

警官の大増員と相俟ち

娘可愛さに

矢繼早やな三つの强盗事件を繞つて

党時の無縁語できへ乗し事ない

班アパート で内 終の返 銀密ダン 去る廿日女東京本郷區富士

**処銀行員** 慶大を出て 四月に入行

09°0

| 顕成 | 公 告

用第

前彈城京

中国 は空間では、 ・ では、 ・ で

派田の甘栗

第二年 | 1.7.4 高地 | 1.7.4 市田 | 1.7

花柳海書門

是是宣和田

京城YMCA

米京日秦府

二十一日を釧路器に同け出、

町 製 文 中 製 校 第四 學 年 以 下 若 干 名

中田清本店 三年田清本店

告に駆り特に登廻にて退載すり、選当料金は削納の事但跳騰騰

回五行

文部省體操科三改正要目準據

秋の運動會

石德

者威権の界斯 招氏夫二井<u>澁</u>

死に於て場行される全日本中

女中 但上内地人一名福里

(万個別で)中間 電話前山八二五 三阪辿り三八九

普賢寺住時

一生七 山路 (万州間代) 中 域 (万州間代) 中 域 (万州間代) 中 域 (河州間代) 田 (河州間代) 中 域 (河州間代) 中 (河州間代) 田 (河州間代) 中 (河州間代) (河州間代) 中 (河州間代) (河州町) (

**迦學校・幼稚園の男女教員** 

中等 學校·小學

製は南込みと同時に成るべく削納のこと▲會員龍は常日曾五度し▲申込みは密場の都合もあれば成るべく卓くなされ皇の方は申込雲又はハガキに住所、歴校名、氏名を記載の



蕒

を求む、保証人二名、個庭書籍の月 收 過去で調以上確實語



|文の悩みを見かねた由紅さん("\*)||忘れひたすらをいた文への革命を

は海域郷害妓生となってすべてを

能して來た、金氏はこの窒暖の悩

れんとしたものである みを見るにたへかね死をもつて思

車部方面の力ぞ

宗后等商 船壁校 練習 船大成丸 で帆に弱風を争ませながら あるが後十一時には仁川池南 四二三國》は廿一日午後二時

種救濟設備を充實せしめ

軟式京城豫選

一容者の海上賦行安全等を届める

三時より龍山塚堪に於て開催成成城建第三回戦は二十一日午時教式野塚帰盟王催全鮮都市對

清水式料

紳士に用心

けふの天氣

無心 為 大 是 治 東東東林區 東京 市府省 用 用 用 米機 代理店 晾喷嘴 泰明商會京城出張別 **京** | 武水江起元 東京市神田斯 4カデ、蚊等にも とさ、あれば 成個人産也 五拾銭 内地を料す也近十 金 原都等町却小路 京都等町却小路 一 水高 五軒町三 加油本編 盲









「おや、関が一緒に図って行きま

「今年一人で闘つちやお父さまに

選子はあの最初の晩のやうな歌し

待つてゐる、勿論その氏と云ふの

丘の周辺

事 四段 **》 给** 

そつと試はらとした時、衰難する 受けて、中村が自分の唇を試つた

ります。その桝の中は、頭に色々

な衰しげな暗で、男を見上げ

宿して中村の顔を仰いだ。中村に

るの?姉は萬事锲次第です。です

同六時五五分(甲)カレントトビ 九大教授郷原博士 大島 優

ニユース・天気見込・職

年前七時一分(東)朝の修養 野成佛蔵(四) - 見玉 雪笠 中前七時一分(東)朝の修養 即

廿三日寺、物《

國際的に効力の 秀を承認せられたる

> 强力なる

\* \* \*

此の鑑度子を連れて行きつけの符

れが無へますか』

「結婚の事でしょうそれは私より

同六時(跋)コドモ日本史(七)

同九時三〇分 伽尔考敦] 医伴

たることを述べたいと思ふ てその政盟で行はれた安居こそ属

ニュース(気象通報・彼

とする人権の疑慮完成にあつた、つて選を戴じて管を超かしめやう

「貴女は、僕の此の情しい夢を婚

・・谷山) 本府福學官 恐師同二時(定)水泳器座(一)野田 一同三時一五分 常趣器座(朝鮮田 一野田 一

一放 送 (朝鮮問簽山)

三五分國民政部(第三日) 同九時 原唱 東京リーダーター 京組 アエルフェライン 京組 アエルフェライン 京組

愛子が、<br />
惑いて身を引からとした

となどは少しも気にかける必要は 長れさへすればい」んだ。姉のこ

では自分の幸福は到底望めないや

ずつと前から志してゐた色々の國

かけた中村は、精巧な玩具を弄る、既つてゐる弩子の歌かい風に手を 一今から 本営に 一人で 壁る心算 要もないやうにも思へた。勝れかと、窓びの郷に彼かな不安の陰をだが今の場合そんな手段を選ぶと、まびの郷に彼かな不安の陰を を持つてゐるんですよ。 題して上海壁で渡り出した。中村は、愛子の後からそつと手を 來るやうな像しい心様だつた。 とつた果は厭でもその様へ落ちて

門か云はらとした愛子は、砂中で一「はらの無臓、英国だのアメリカ、



廿二日番組 水曜日

午後零時〇五分(東)掛合樹





伊州加田 伊馬 韓子

同七時三〇分 游河

同八時(福) 花型 井か

同八時五〇分(六)映前期

教佛と養

)進步に伴ひ工業の秘運を促が-

(イ) 鉾越て(ロ) 確見の社 (ボ) 鉾曳出しの歌(へ) 模 り鉾(ト) 無言語 り鉾(ト) 無言語 

神輿 (作詞



一流争弱血戰當

(12)

この場合大五種はどうかと云ふいた、一般なら五二角虹、大二般なら五二角虹、大二般なら五二角虹、大二般なら五二角虹、大二般なら、大一般なら五二角虹、大二般なら、大一般なら、大一般なら、大一般なら、大一般なら、 置水 行(急行)销日



市川岩は七五銀、同金の時、同 金易二郎

手には、男が何を云つてゐるかは

觀

戰

配

取ったのは至富である。と云ふる・市川四長が敵の六五歩を屍歩・一部大四段の六四歩

高杉西店回漕部











のみの**コバタ** 

といふ人が いに限る!

んだ歯も黑 スモカが何

あつたら夜

問戸じまり 殿重を要す



806



ROKUDAI 一夜間の動めは

赤ちゃんへ 赤ちゃんへ と同じ荣養 牛乳やコナ ミルクの不

差山出帆 代則店 日本海丸 八八 日本海丸 八八 八八十

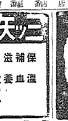
必需品! 必需品!

七月十五日 出机 代理店 國際運輸支店

田、船川、青森、函館、小橋內地雷港地(伏木値行、新潟、 元山出机

嶋谷汽船株式會社管市警島明石町

九州郵船株式會社



症 應 適 

大阪市東淀川區十二六大 製 繁闢 西 出 强 所 (鼻生法御申込茨第担呈)半國各薬店ニアリ

**砂**変元 東京 東京市松浦県信田寺 丁目東京市松浦県信田寺 丁目

ク萬病は便秘が原因なり病氣は殆ざ皆宿便よりおり宿便無き人は病に冒され

◆グレアゴール博士日ク な起れりるす

をたる、前stに関因はたて優越によるものなり云と」をなる、前stに見ばた正原を組上属るもの度に、カナモ・七元の多ままなきにも不拘、整理に出角を卸上属るもの度に、カナモ・七元の多まをたる、前stに関係が上 一 新 先生 日2

● ● で立てなほせ

頭にわるい、

店商衛兵長田武器 店商會吳朝西小懿 町本區本日本京東 所究研顯器臟社國帝 於 60 章 大声 经 以

Œ 肥

> 伄 紃

一の一致を綴り蔵に身心の修養に質

日の欝座の多くが取に知らし

**本紙一萬號配念懸實小說二等當選** 

雞無斯上演映圖

正、醋脈硬化、性力或是 下、雜怠感、頭痛、食思减 。

**経変弱、性障碍、憂鬱症る性徴不全、生殖器性神** る性徴不全、生殖器性神



近年数〇・元名元章

66-838(O)